

- ポリ袋から他のポリ袋へ
 - ・ ストローなどをとりつけてやると移しやすい。

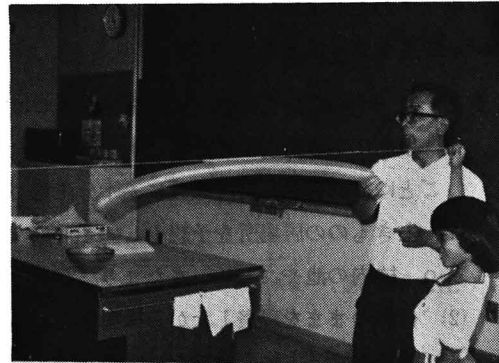
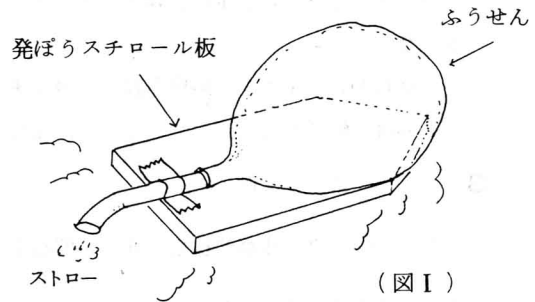
閉じこめた空気が吹き出る時の力をつかってできる物を工夫して作り、楽しく遊ばせる。

例1 風せんとばし

※ できるだけ遠くまでとばす工夫をさせる。

例2 空気のみきだす力で動くおもちゃを作る。

- ふね (ストローの先が水の中についた方がよい。) (図I)
- 新幹線 (細長い風せんをふくらませ、絵をかくと楽しい。) (写真)
- ロケット (竹ひごにストローをつける。)
- 自動車 (車をつけた台をつくりのせて走らせる。) (図II)



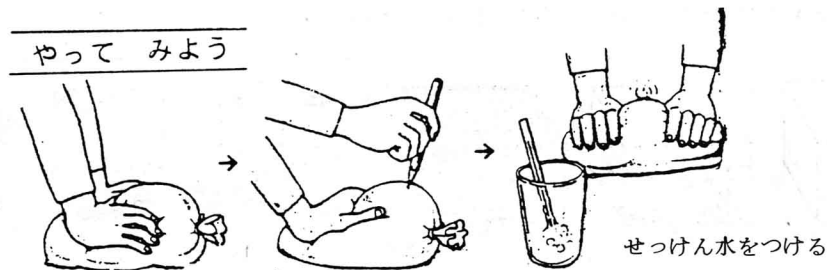
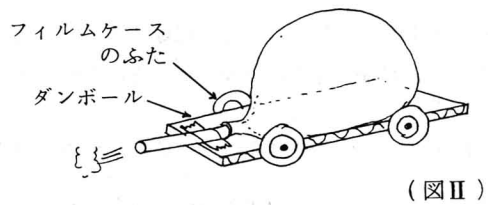
しんかんせん はっしゃします

例3 シャボン玉あそび

※ ポリ袋に空気をつめて閉じこめ、エンピツの先などで穴をあけ、そこに石けん水をつけて静かに押す。(図III)

例4 空気を吹きかけて動かす。

- ピンポン玉 ○ ヨット
- トイレットペーパーの芯 など



(図III)

(大日本図書)